

岐阜県建設業協会女性専門委員会『Renge』活動報告

《女性専門委員会愛称の決定》

令和5年1月に発足した岐阜県建設業協会女性専門委員会は、令和6年10月に「岐阜の県花あること」、「女性をイメージしやすいこと」から愛称を『Renge（れんげ）』と決定しました。また、『Renge』のロゴを、岐阜県立岐阜総合学園高等学校環境テクノロジー系列にて建設を学ぶ女子生徒（2年生）の皆さんに考えていただき、表紙にロゴを印刷した女性向けの「野帳」を作成して、県内の工業系高校で建設を学ぶ生徒や、協会会員企業で働く女性社員に配布しました。



『Renge』ロゴマーク



「野帳」の表紙（薄紫色です）

《意見交換会等・交流会》

令和6年10月30日に、三重県建設業協会女性部会『パールこまち』さんと意見交換会を行いました。その中から、当専門委員会でも出来る取組みとして、本年1月にInstagramを立ち上げました。今後は、「建設産業で働く女性の姿」をはじめ、建設業の魅力向上に少しでも貢献できるような内容を委員で検討しながら掲載していきたいと思います。



《建設現場見学会》

令和6年8月21日に、工業高校及び高等専門学校で建設を学ぶ生徒さんに参加いただき「女性を対象とした建設現場見学会」を開催しました。建築1現場、土木2現場を見学し、女性に対する環境がすごく整備されていることに感嘆の声が上がりました。





三重建協女性部会「パールこまち」

令和6年度活動報告

女性部会主催のセミナー

「品質・安全性を高めるコミュニケーション講座」の開催



女性部会主催でコミュニケーション力を培うためのセミナーを熊野会場・四日市会場・松阪会場の3会場で実施しました。講師にEnjoy Lifeの代表者、黒田美和氏を迎え、第1部ではコミュニケーションがなぜ必要なのか・相手に伝えるためのスキルを5W1Hを意識した会話の実践を交えながら講義いただき、建設現場でのコミュニケーションについて意見交換を行いました。第2部では、参加者のうちベテランの方々から体験談を各グループに分かれてお話しいただきました。3会場で総計130名以上の方々に受講いただくことができました。

参加者からは「自分のコミュニケーションのとり方を見直すことができた」「普段年上の方へ抱いている疑問、仕事への疑問などについて、他の建設企業で働くベテラン技術者の考えを聞くことができた」などの声をいただきました。

セミナー開催のノウハウをブラッシュアップし、来年度も引き続き皆さんに受講いただけるようなセミナーを開催してきたいと思います。

岐阜県建設業協会女性部Rengeとの交流会の実施



男女共に働きやすい職場環境づくりの取組みへ向けての情報共有を行うことを目的に岐阜県建設業協会女性部の皆さんとの交流会を実施しました。

初めにお互いの活動状況の報告を行い、その後グループに分かれて意見交換を行いました。

意見交換では、若手社員の定着促進・建設業を目指す女性を増やす取組み・復職しやすい企業づくりなど日頃働く中での共通の悩みや課題について共有することができました。

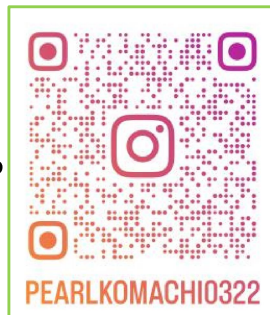
他の団体の交流会により「パールこまち」の活動の質の向上に取組みたいと考えています。

Instagramでの情報発信

SNSグループを中心にセミナーや交流会などの女性部会の活動や女性部会のメンバー紹介・各企業での取組み状況などを日々Instagramで情報発信しています。

12月末時点会員企業の皆様や会員外さん・関連団体さんなど632名の方々にフォローいただいています。情報発信(提供)者も増加傾向にあり、三重県建設業協会及び会員企業の情報発信ツールとしての活用が進んでいます。

現在SNSグループではどういった方々にフォローしていただいているかの調査を行っており、今後の投稿内容やフォロワー数の増加に向けて日々、取り組んでいます。



PEARLKOMACHI0322



建設産業女性定着支援ネットワークへの加入



建設産業で働く女性の入職促進、定着を図ることを目的に設立された女性の定着を推進する活動を行っている団体による「建設産業女性定着支援ネットワーク」へ三重建協女性部会と三重県が共催で加入しました。

8月にオンラインで開催されたブロック意見交換会に参加させていただき、他団体や他県の職員の方々と建設業の課題などについて意見交換を行いました。

また他団体さんの活動なども知る機会となりましたので来年度以降の部会の活動に活かしていきます。

伊勢工業高校女子生徒との交流会の実施



建設業で働く誰もが働きやすい職場となるには、若い女性の考えを取り入れ、現場環境を改善し女性活躍を実現することが必要です。未来の女性技術者である伊勢工業高校女子生徒の皆さん・三重県職員の皆さんと女性部会のメンバーで交流会を実施しました。

交流会は①働く環境などについて疑問に思うこと、②若手社員等が仕事・職場になれるための取組、③建設現場以外の仕事について・現場技術者以外の職種などの項目について生徒さんから質問を受け、女性技術者が答える形式で行いました。

5グループの少人数に分かれて実施したこともあり、どのグループも和やかな雰囲気での交流することができ、生徒さんからは「質問を聞きやすかった」「毎年開催してほしい」などの声がありました。

女性部会とリーダー・サブリーダー会の実施



女性部会では、上記の行事のほか女性部会(全体会議)・各グループ(セミナー・交流会・SNS)のリーダー・サブリーダーをそれぞれ年4回実施し、部会立ち上げの目的である男女共に働きやすい職員環境づくりに向け奮闘中です。各会社でのお仕事に加え女性部会の活動に日々、ご尽力いただいております。又、三重県職員の皆様にもご出席いただいております。

女性の定着促進

建設業女性就業者座談会の実施



日時：令和7年2月3日（月）

9:30～12:30

主催：（一社）愛知県建設業協会・中部地方整備局・（株）建通新聞

建設業界で働く女性就業者（技術者・技能者）が集まり、女性の更なる活躍を目指し、「建設業女性就業者座談会」を平成22年度から毎年開催しています。

令和6年度は女性就業者6名が出席し、女性が働きやすい環境や、今後の建設業の未来像等について、活発な意見交換を行いました。

女性目線で建設業界の働き方や女性活躍・定着に必要なことなどを取り上げ、それらを情報発信することにより、女性定着の促進を図ります。



【参加者の声】

- ・産休育休、時短勤務、フレックスの制度はあるが、実例が無く使えない。男女問わず積極的に利用し、活用促進が必要。
- ・作業着を可愛くしたら、テンションも上がり、仕事に対するモチベーションも上がるのではないかな。
- ・建設業はきついイメージが強いが、今はIT施工も進んでおり、内勤等もあるということをもっと伝えたらどうか。